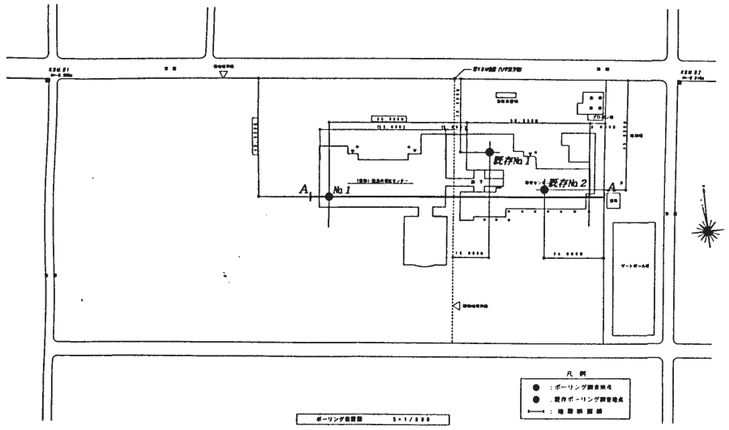


ボーリング柱状図

調査名　（仮称）飛島村福祉センター建設に伴う地質調査　　ボーリングNo.

事業・工事名

ボーリング名	No.1	調査位置	飛島郡飛島村地内	北緯	35°4′30.8″
発注機関	飛島村　教育委員会		調査期間	平成13年11月30日～14年1月31日	東経	136°48′18.1″
調査業者名	五針総合コンサルタント株式会社　電話(052-931-9582)	主任技師	野澤竜二郎	現場代理人		坂倉政明	コア鑑定者	坂倉政明	ボーリング責任者	石原史明
孔口標高	-0.19m	角度	90°	方向	北0°東	地盤勾配	水平0°	使用機種	試錐機	カノーKR50HCW	ハンマー落下用具	コーンブーリー
総掘進長	45.45m								エンジン	ヤンマーNFD-8	ポンプ	カノーV-5

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度(m)	10cmごとの打撃回数	打撃回数／貫入量(cm)	N値	原位置試験 深度(m)	試験名および結果	試料採取 深度(m)	試料番号	採取方法	室内試験	掘進月日
1									まにシルト混じり細砂からなる。所々にシルト混粘質を混入。含水は中位～やや多い。GL－1.5～3.1mの付近にかけてコンクリート片を混入する。GL－3.5m付近コンクリートを混入する。GL－3.6m付近含水する。GL－4.1m以降シルトの含有多くなる。												
2																					
3																					
4																					
5	-3.69	3.50	3.50		盛土（シルト混じり砂）	暗灰	非常に密な	非常に細い													
6					シルト混じり砂	暗灰	密な	細い	打撃回数50以上でN値が大きい。層厚約4.5mの粘性土層を挟む。GL－6m付近より打撃回数が減少する。GL－6.5m付近より層厚約1mの礫を含む。												
7																					
8	-8.09	4.40	7.90																		
9					シルト質砂	暗灰	密な	細い	砂礫混じりシルト。含水は中位。礫は径2～5cmの亜円礫を混入する。GL－8.3m付近より含有多い。												
10	-10.09	2.00	9.90																		
11					砂礫混じりシルト	暗灰	密な	やや硬い	砂礫混じりシルト。含水は中位。少量の貝殻片を混入する。上部砂の含有やや多い。												
12	-12.14	2.05	11.95																		
13																					
14																					
15																					
16																					
17																					
18																					
19																					
20																					
21	-21.89	9.75	21.70		シルト	暗灰／暗緑灰	非常に密な	非常に細い	非常に軟らかい粘土質シルト。少量の貝殻片を混入する。GL－13.3m付近細粒をポケット状に含む GL－17m以降貝殻片の混入多くなる。下部GL－21m以降細砂の混入多くなり、21.3m以降シルト混じり砂状。												
22																					
23																					
24	-24.99	3.10	24.80		シルト質砂	暗灰	非常に密な	非常に細い	粒径2mm以下主体。含水は中やや多い。ポケット状にシルト細粒質含む。少量の貝殻片を混入する。GL－24m付近シルト・含水多い。												
25																					
26																					
27	-27.99	3.00	27.80		シルト混じり砂	灰／暗灰	中位の	細い	粒径2mm以下主体。含水は中位～やや多い。下部GL－27m付近ポケット状にシルト細粒質含む												
28																					
29	-29.99	1.95	29.75		シルト	暗灰／暗緑灰	密な	細い	比較的硬いシルト。含水はほとんどない～中位。微量粒に細砂を含む												
30	-31.19	0.70	31.07		シルト質細砂	暗灰／暗緑灰	密な	細い	やや硬くシルト質細砂。細粒砂の混入。含水シルト基準。含水はやや多い。												
31																					
32	-32.16	0.25	31.95		粘土	暗緑灰	中位の	硬い	やや硬く均質な粘土 含水はやや多い。												
33																					
34																					
35																					
36																					
37																					
38					砂	暗緑灰／暗灰	中位の	硬い	粒径2mm～数秒、φ5mm程の礫を少量含む。dmax＝20mm 含水は中位～やや多い。上部GL－32m付近シルトの塊を含む。												
39	-39.24	6.75	39.15																		
40	-39.95	0.75	39.90		シルト	灰／暗灰	密な	硬い	やや硬くシルト質 含水はやや多い。												
41	-41.34	0.64	41.20																		
42	-42.34	0.80	42.10		シルト細砂	灰／暗灰	非常に密な	細い	粒径2mm以下主体。含水はやや多い。ポケット状にシルト細砂が含む。GL－39.5mまで薄層にシルト挟む。												
43					砂	灰	中位の	細い	粒径2mm以下主体。含水はやや多い。まれに礫を混入する。												
44					シルト	灰／暗灰	密な	硬い	上部GL－43.1m付近まで硬いシルト。含水はやや多い。下部GL－43.1m付近より硬いシルト質細砂～やや多い。												
45	-45.84	3.20	45.65		砂	灰	非常に密な	細い	粒径2mm以下主体。含水はやや多い。上部GL－42m付近まで GL－44m付近シルト塊状 GL－45.1m付近少量のシルト分を含む。												

ボーリング柱状図

調査名　飛島村老人福祉センター新築工事地質調査　　ボーリングNo.

事業・工事名

ボーリング名	既No.1	調査位置	飛島郡飛島村地内	北緯	
発注機関	飛島村		調査期間	昭和54年7月18日～54年7月20日	東経	
調査業者名	伊藤工業所	主任技師		現場代理人		コア鑑定者	山田	ボーリング責任者	
孔口標高	T.P +0.777m	角度	90°	方向	北0°東	地盤勾配	水平0°	使用機種	試錐機		ハンマー落下用具	
総掘進長	35.50m								エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度(m)	10cmごとの打撃回数	打撃回数／貫入量(cm)	N値	原位置試験 深度(m)	試験名および結果	試料採取 深度(m)	試料番号	採取方法	室内試験	掘進月日
1																					
2	-1.93	3.70	3.70		盛土	黄褐															
3	-3.23	1.30	4.90		粘質シルト	暗灰															
4																					
5					シルト質細砂	暗灰															
6																					
7																					
8	-10.02	5.02	11.62		砂質シルト	暗灰															
9	-11.72	1.70	13.32																		
10					シルト	暗灰															
11																					
12	-16.92	5.20	18.52																		
13					粘土	灰／暗灰															
14	-17.92	1.00	19.52		シルト質細砂	暗灰															
15	-19.62	1.70	21.22		細砂	暗灰															
16	-20.72	1.10	22.32		シルト質細砂	暗灰															
17	-21.92	1.20	23.52		細砂	暗灰															
18																					
19																					
20																					
21																					
22																					
23																					
24																					
25																					
26																					
27																					
28																					
29																					
30																					
31																					
32																					
33																					
34																					
35																					

ボーリング柱状図

調査名　飛島村老人福祉センター新築工事地質調査　　ボーリングNo.

事業・工事名

ボーリング名	既No.2	調査位置	飛島郡飛島村地内	北緯	
発注機関	飛島村		調査期間	昭和54年7月20日～54年7月23日	東経	
調査業者名	伊藤工業所	主任技師		現場代理人		コア鑑定者	山田	ボーリング責任者	
孔口標高	T.P +1.087m	角度	90°	方向	北0°東	地盤勾配	水平0°	使用機種	試錐機		ハンマー落下用具	
総掘進長	36.45m								エンジン		ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度(m)	10cmごとの打撃回数	打撃回数／貫入量(cm)	N値	原位置試験 深度(m)	試験名および結果	試料採取 深度(m)	試料番号	採取方法	室内試験	掘進月日
1																					
2	-1.66	2.75	2.75		盛土	黄褐～灰褐															
3	-2.71	1.05	3.80		粘質シルト	灰															
4																					
5					シルト質細砂	暗灰															
6																					
7																					
8	-10.61	7.90	11.70																		
9	-11.71	1.10	12.80		粘質シルト	灰															
10																					
11					シルト	暗灰															
12																					
13																					
14	-16.91	5.20	16.90																		
15					粘土	暗灰／緑灰															
16	-21.61	4.70	21.60																		
17	-23.41	1.80	23.40		シルト質細砂	暗灰															
18					シルト混じり細砂	暗灰／緑灰															
19	-26.51	3.10	26.50																		
20					粘土質細砂	暗灰／灰															
21																					
22	-30.51	4.00	30.50		細砂	暗灰／灰／緑灰															
23																					
24																					
25																					
26																					
27																					
28																					
29																					
30																					
31																					
32																					
33																					
34																					
35																					
36	-35.26	4.85	35.45																		

13－37－構27	（仮称）飛島村福祉センター建設工事　設計図	ボーリング柱状図	／／／	14・3・	1級建築士事務所　愛知県　い　2177	株式会社　黒川建築事務所	1級建築士　29214	森　証一	所長		検図			担当						